

エラー表示について

操作パネルに「エラー表示」が表示された場合は、以下をご確認ください。

解決しない場合、または下記以外のエラーが表示された場合は、弊社までご連絡ください。

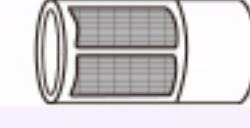
Er01
給水不良

機械本体に水を取り込む作業(給水)ができていない状態です。

●シスタンクフィルターにゴミや汚れヌメリ、髪の毛が付着していないかご確認ください。

※シスタンクフィルターは、機種によって付いている場所が異なります。

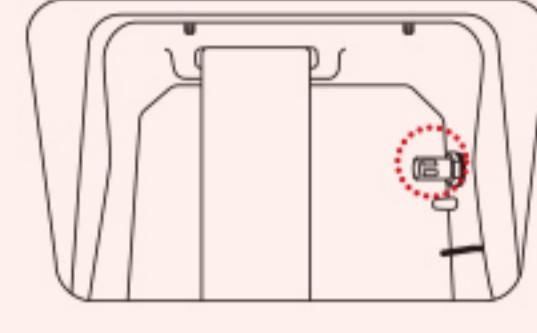
シスタンクフィルター



Mano&prego

本体から水タンクを取り出した後、機械内部の水が溜まっている部分が見えます。その水が溜まっている部分の右側底に2cmほどの白い突起物(シスタンクフィルター)があります。

その突起物を抜き取りメッシュ部分にゴミや汚れヌメリ、髪の毛が付着していないかご確認ください。



Chico

本体から水タンクを取り出した後、機械内部の水が溜まっている部分が見えます。その水が溜まっている部分の右側底に2cmほどの白い突起物(シスタンクフィルター)があります。

その突起物を抜き取りメッシュ部分にゴミや汚れヌメリ、髪の毛が付着していないかご確認ください。

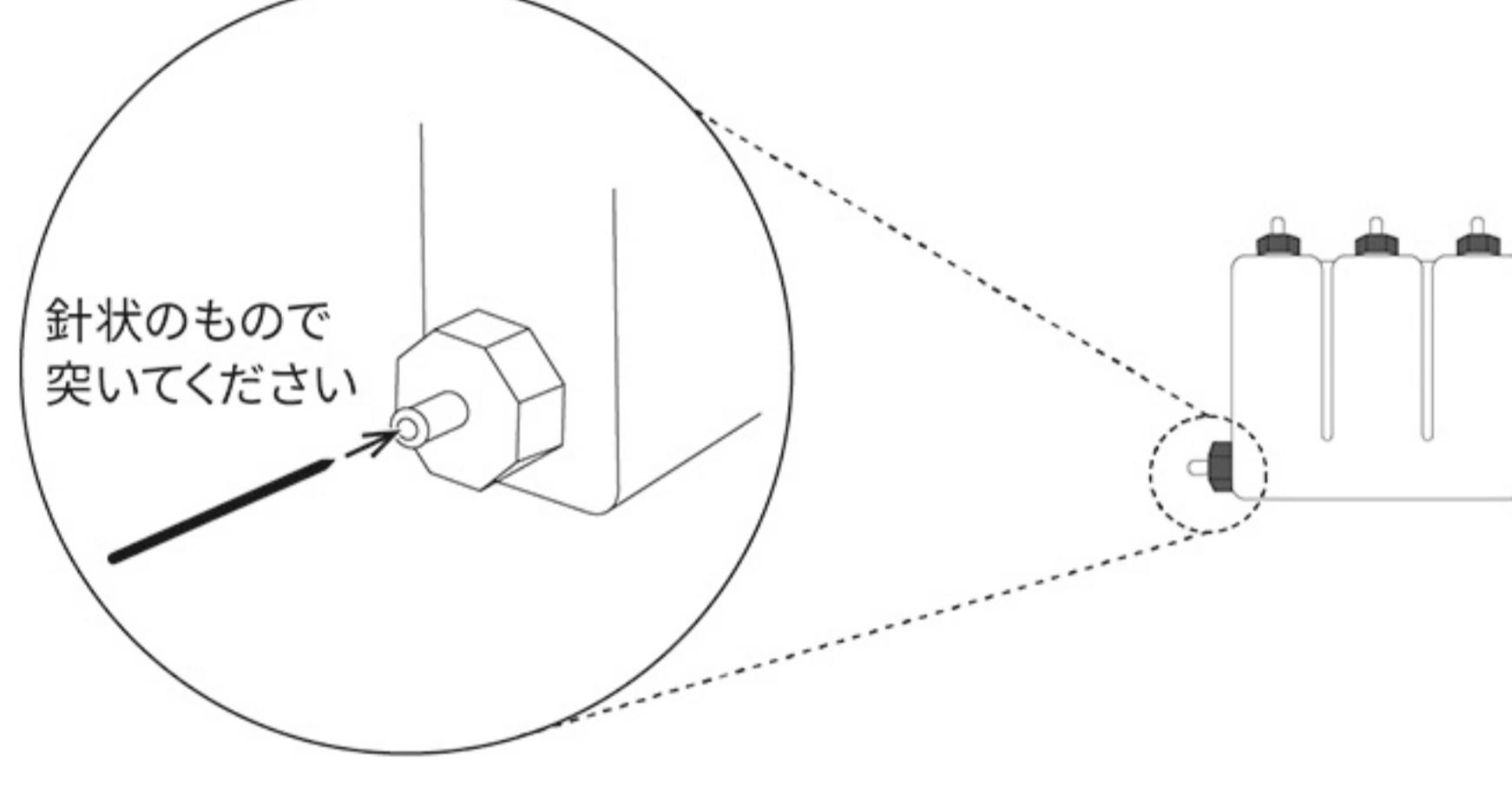


ゴミや汚れヌメリ、髪の毛が付着している場合は、その部分をブラシでこすり洗いしてください。その際、水が溜まっている部分や内部の金属板にもヌメリや汚れがあるので、合わせて掃除してください。

本体裏面にある水タンク排水栓から水タンクに残っている水を排水し、水タンク内をタオル等できれいに拭いてください。

※イオン交換樹脂を交換した際に【Er01】が表示された場合も同様に、上記の作業を行ってください。

また、まれにイオン交換樹脂の給水部分が詰まっている場合がありますので、下図イフストのように針などで突いて水が流れるようにしてください。



Er02
圧力異常

圧力センサーが異常値を示した時に表示されます。

電源スイッチと機械本体内ブレーカーを切り、再度入れ直してください。

エラーが頻繁に出る場合はメンテナンスが必要になりますので、

弊社までご連絡ください。

機械本体内
ブレーカー

Er03
イオン交換樹脂寿命

イオン交換樹脂交換サイン(渴水ランプ…緑色の点滅)を放置しすぎた場合に表示されます。

イオン交換樹脂を早急に交換してください。

※イオン交換樹脂交換後、排水が黒くなる場合がありますが、不良品ではありません。数回排水すると着色がなくなります。

Er04
排水エラー

前日機械の中で使った水(お湯が冷めたもの)が排水されない、もしくは排水量が少ない時に表示されます。

電源スイッチと機械本体内ブレーカーを切ってください。

スチームブラシの根元を持ち、本体とスチームヘッドがつながっている黒色ホースができるだけまっすぐに持ち上げてください。

そのまま再度機械本体内ブレーカーと電源スイッチを入れてください。

本体下のドレンタンクに水がチョロチョロ出始めたらスチームブラシを元の位置に戻してください。

その後もエラーが改善しない場合は、弊社までご連絡ください。

Er05
初期給水エラー

※排水しないため
給水エラーが出ます

初期給水時の水位検知が異常な時に表示されます。対処方法は【Er04】と同様です。

※排水エラー【Er04】に運動して起こる場合が多いため、【Er04】の方法で対処してください。

機械の排水が出来ているにもかかわらず、圧力容器内に水が残っているとセンサーが反応した時や圧力容器内の水が排水されないといけないのに排水されない時にエラー表示されます。

エラー4と同じ方法で対処してもエラー表示が出る場合は、弊社までご連絡ください。

メンテナンスでの対応が必要となります。